

◇経済地理学会総会および第 72 回大会のお知らせ【第 4 報】◇

2025 年度経済地理学会総会および第 72 回大会は下記の要領で開催されます。

2025 年 4 月 30 日作成

◆日程：2025 年 5 月 17 日（土）～19 日（月）

5 月 17 日（土）

10:30～11:30 評議会（グローバルコンベンションホール）

13:00～17:00 共通論題シンポジウム（グローバルコンベンションホール）

17:30～19:30 懇親会（厚生棟 1 階キャンパスレストラン APPÉTIT）

5 月 18 日（日）

9:30～11:45 フロンティアセッション（講義棟 L204・L205 連結教室）

12:45～13:45 総会（講義棟 L204・L205 連結教室）

14:00～17:00 一般研究発表（講義棟 L208 教室, L209 教室）

ラウンドテーブル（講義棟 L204・L205 連結教室, L210・L211 連結教室）

5 月 19 日（月） エクスカーション

◆会場：愛知大学名古屋キャンパス（〒453-8777 名古屋市中村区平池町 4-60-6）

◆受付：

5 月 17 日（土） 11:45 より（グローバルコンベンションホール 2 階ホワイエ）

5 月 18 日（日） 8:45 より（講義棟 2 階中央ホール）

◆共通論題シンポジウム：5 月 17 日（土）13:00～17:00（グローバルコンベンションホール）

テーマ：人間らしい生活と経済地理学

報告者：

川久保篤志（東洋大学）：グローバルな食料供給と日本農業の可能性

荒木一視（立命館大学）：災害に耐えるレジリエントな供給体制の構築

土屋 純（関西大学）：問題対処型の商業・流通空間の現状と課題

コメンテーター：竹中克行（愛知県立大学）

座長：近藤暁夫（愛知大学），伊藤健司（名城大学）

◆懇親会：5 月 17 日（土）17:30～19:30

キャンパスレストラン APPÉTIT（厚生棟 1 階）

参加費：5,000 円（学生：3,000 円），当日受付

◆ フロンティアセッション：5月18日（日）9:30～11:45（講義棟 L204・L205 連結教室）

佐藤 洋（長崎大学）：東京大都市圏郊外の地方税収確保に関する地理学的研究

座長：佐藤英人（高崎経済大学）

小柳真二（下関市立大学）：産学連携イノベーションの空間特性に関する研究

座長：楢塚賢太郎（龍谷大学）

◆ ラウンドテーブル1：14:00～17:00（講義棟 2 階 L204・L205 連結教室）

テーマ：「危ない」ところに「住む」ということ―被災地に暮らす「戻る」「移り住む」ことと被災地復興―

オーガナイザー：高木 亨（淑徳大学），山川充夫（福島大学・名誉）

話題提供者：中村洋介（福島大学），吉田 樹（福島大学），深谷直弘（長崎県立大学）

三村 悟（JICA）

◆ ラウンドテーブル2：14:00～17:00（講義棟 2 階 L210・L211 連結教室）

テーマ：ポスト地域構造論の工業地理学からこれからの経済地理学へ―松橋公治の研究の経緯とレビューをめぐって―

オーガナイザー：加藤幸治（国土館大学），小田宏信（成蹊大学）

話題提供者：富樫幸一（岐阜大学・名誉），末吉健治（福島大学）

◆ 一般研究発表：14:00～17:00（講義棟 2 階 L208 教室，L209 教室）

〔第1会場〕（L208 教室）

101 14:00～14:35 今村勇哉（京都大学・院）：交通騒音は移住を促進するか？

102 14:35～15:10 和田 崇（県立広島大学）：人口減少・地域政策・まちづくり―地方創生論 10 年の見取り図―

103 15:10～15:45 西山弘泰（駒澤大学）：地方都市における中心商店街の構造変容とその要因 ―宇都宮市オリオン通りの飲み屋街化の実態から―

104 15:45～16:20 石原 肇（近畿大学）：大阪府におけるベトナム人在留者数の推移と地域的な特徴

105 16:20～16:55 藤原直樹（追手門学院大学）：グローバル生産ネットワーク論に基づく政府主導型戦略的カップリング ―佐賀県化粧品産業クラスターを事例として―

第1会場座長：

101, 102：杉浦真一郎（名城大学）

103：安倉良二（熊本学園大学）

104：福本 拓（南山大学）

105：伊賀聖屋（名古屋大学）

〔第2会場〕(L209 教室)

201 14:00～14:35 高木彰彦 (九州大学・名誉) : 経済地理学者としてのマッキンダー

202 14:35～15:10 魏 晶京 (大阪大学・院)・許 衛東 (大阪大学) : 中国華南における GBA
ベイエリアの拡大に伴う産業立地の再集積・再分散について

203 15:10～15:45 山本健兒 (九州大学・名誉) : オーストリアの町の地場産業としての刺
繍織・レース製造業

204 15:45～16:20 森崎美穂子 (帝京大学) : 山岳ジェントリフィケーションと酪農の困難
な関係 ―フランスの北アルプス地域を中心に―

第2会場座長 :

201 : 岡本耕平 (愛知大学)

202 : 小野寺淳 (横浜市立大学)

203 : 宇根義己 (金沢大学)

204 : 梅田克樹 (千葉大学)

◆エクスカーション : 5 月 19 日 (月)

テーマ : 尾張北西部におけるものづくりの現在と未来

日時 : 2025 年 5 月 19 日 (月) 9:00～16:30

集合 : 9:00 (JR 尾張一宮駅・名鉄一宮駅)

解散 : 16:30 (JR 尾張一宮駅・名鉄一宮駅)

移動手段 : 貸し切りバス

募集定員 : 30 名 (先着順)

案内者 : 大澤圭吾 (岐阜大学), 大塚俊幸 (中部大学), 近藤暁夫 (愛知大学)

参加費 : 2000 円程度 (昼食代, バス代, 保険代込み)

見学先 :

① (株) 山田ドビー

企業説明と工場見学 (繊維機械生産から工作機械生産への事業展開と海外市場開
拓について知る)

② (公財) 尾州ファッションデザインセンター 施設見学と昼食

③ 中伝毛織 (株)

尾州産地および企業概要に関する説明と工場見学 (尾州毛織物業の現在と未来に
関する全体的な理解を得る)

参加申し込みの案内 : 5 月 2 日までに, 下記の Google フォームからお申し込みくださ
い。なお, (株) 山田ドビーならびに中伝毛織 (株) からの依頼により, 参加者の氏名,
所属を記載した名簿を提出させていただきます。同業他社への企業機密漏洩防止を目的
とする対応につき, ご了承願います。

Google フォーム : <https://forms.gle/qDBg8wpmz9XEKDns7>

エクスカーションに関する問い合わせ先：大澤圭吾（岐阜大学）

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学地域科学部 大澤圭吾

e-mail : oosawa.keigo.x7(at)f.gifu-u.ac.jp

※お手数ですが（at）を@に置き換えてください。



◆要旨集

要旨集（PDF 版）は、学会サイトで公開しています。参加される方は各自でダウンロードまたはプリントしてください。なお、要旨集の印刷・配布は行いません。

>第 72 回大会報告要旨集（PDF 版）はこちら

◆参加費

大会参加費：1,000 円（学生・大学院生は、受付での学生証の掲示で無料）

◆問い合わせ先

〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1 愛知教育大学 阿部亮吾

e-mail : aberyogo(at)aecc.aichi-edu.ac.jp

※お手数ですが(at)を@に置き換えてください。

◆実行委員会

実行委員長：藤田佳久（愛知大学・名誉教授）

ソフト部門：近藤暁夫（愛知大学・ソフト部門委員長），阿部亮吾（愛知教育大学），伊藤健司（名城大学），大澤圭吾（岐阜大学），大塚俊幸（中部大学），竹中克行（愛知県立大学）

ハード部門：駒木伸比古（愛知大学・ハード部門委員長），伊賀聖屋（名古屋大学），岡本耕平（愛知大学），齊藤由香（金城学院大学），杉浦真一郎（名城大学），福本 拓（南山大学）